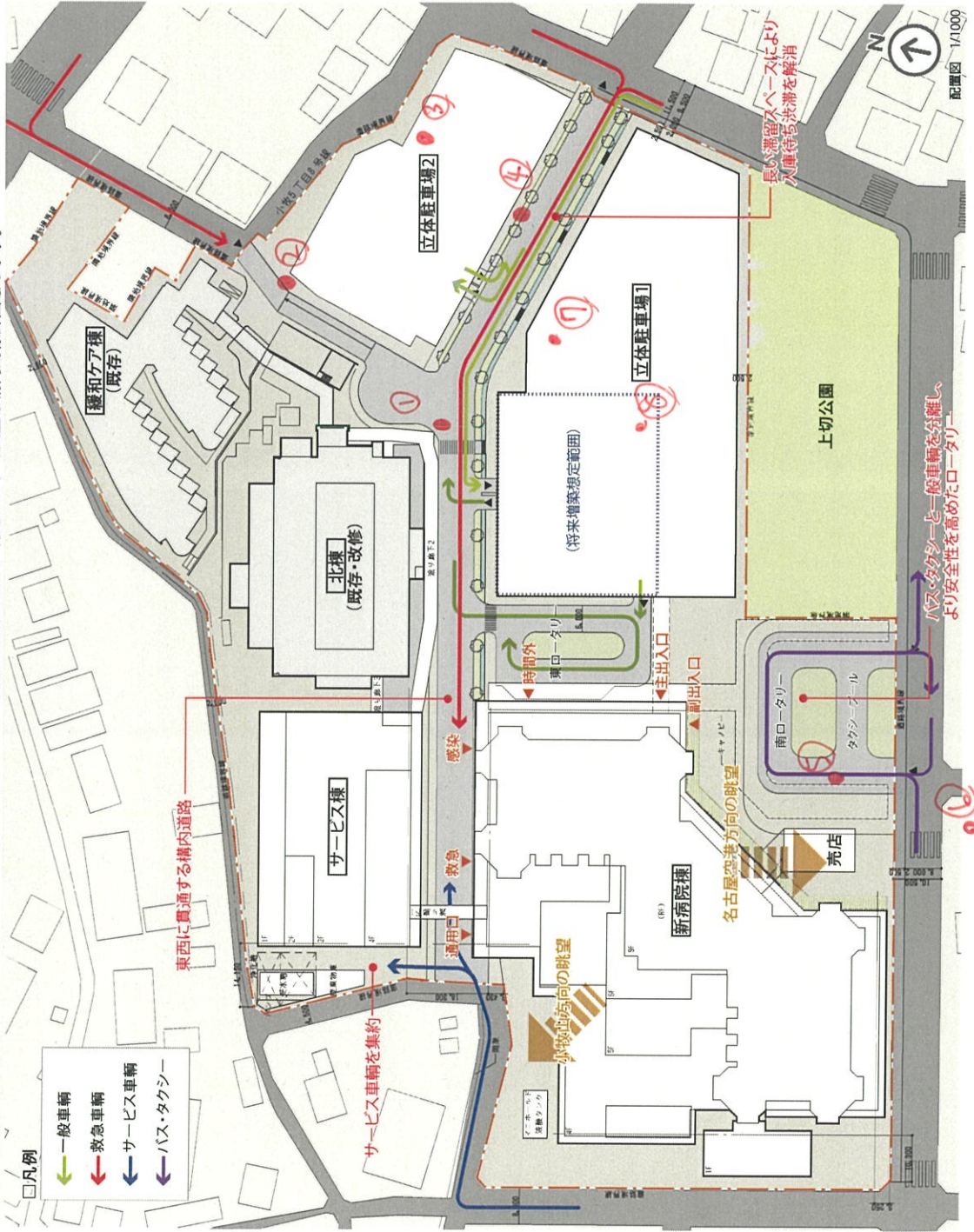


新病院での配車予定

3 配置計画

■土地利用計画

- ・今回拡張する敷地を充分生かした計画とともに、既存棟や将来増築にも配慮した建物配置とします。
- ・東西に通る水路を保全するため、新病院棟、サービス棟及び立体駐車場を2棟建設します。
- ・各棟を渡り廊下で接続することで安全性と利便性の向上を図ります。
- ・敷地内は歩車分離とともに、一般車と公共交通機関、救急・サービス動線の分離を図り、利用しやすく安全な構内動線計画とします。



1. 動線計画

一般車は従来と同様に敷地東側道路からの利用とし、サービス車は敷地西側道路からの出入りいたします。救急車は従来と同様に東側道路及び北側道路からのルートを確認します。バス・タクシーは敷地南側から専用ロタリーへの出入りいたします。

2. ロタリー

新病院棟の東側に一般車専用ロタリー、南側にバス・タクシー専用ロタリーを計画し、一般車とバスの動線を分離することで安全で分かりやすい動線計画とします。

3. 景観

上切公園を中心に、周辺環境との調和を図り、良好な景観の形成を目指します。

4. 売店

売店については、院内外双方から利用しやすい計画とするため院外設置とし、24時間営業も可能な配置とします。

5. ヘリポート

航空法による高さ制限や病院敷地周辺が住宅密集地であることを考慮して、ヘリポートは近隣のスポーツ広場とし、現在と同様の運用とします。

6. 駐車場

北棟周囲にある既存の駐車場はそのまま利用しつつ、立体駐車場1内に190台程度の駐車場を設置します。